

## 政務活動費成果届出書

届出者 久世孝宏

○使途項目 (○をつける) 調査研究 研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

英国で始まった、ソーシャル・インパクト・ボンド (略してSIB=民間資金を活用した官民連携による社会課題解決の仕組み) が、日本国内でも、2015年ごろからの実証実験を経て、広まりつつある。貧困や失業、健康問題といった社会課題の解決のために、民間資金を活用する新たな取組みとして、その方法や長所・短所を学ぶ。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

SIBについて、イメージを掴むことができ、メリット・デメリットについていくつか確認をすることができた。

○掴むことができたイメージ

- ・ 中間支援組織：自治体は、中間支援組織と契約をすることから、中間支援組織をコントロールすることになる。中間支援組織が、サービス提供者 (社) を指導等し、事業にあたる。委託より、お任せ状態に近づく。
- ・ 資金調達：中間支援組織が実施するが、自治体も協力。サービス提供社が出資することもあり、思ったよりは資金集めに苦戦していないようだった。(企業枠の資金は順当に集まる。個人枠は、締め切りを1月延長した。)

○メリット

- ・ 先駆的な取り組みのため、また、中間支援組織にもよるが、今までの枠組みとは異なる繋がりができる。
- ・ 資金調達の新たな方法となる。

○デメリット

- ・ スキームの組み立てに時間がかかる。岡山市の場合、2年かかった。
- ・ 中間支援組織が決まりにくい。岡山市では、このために新会社を立ち上げた。
- ・ 成果指標の設定が難しい。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

SIBの仕組みを、取り入れるべき。そのための調査を開始すべき。

ただし、ゼロからの構築は負担が大きいことから、他市町で実践されたスキームを基に半田市バージョンにアレンジするとよいのではないかと。

例えば、成果指標、健康ポイント事業ならば、実施した項目と付与されるポイント数の関係や、スマートフォンなどの管理アプリなど、ノウハウを利用する。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
11/7	9:40～ 10:14	青山一名鉄名古屋 (名鉄)	運賃	680	①
	10:56～ 12:22	名古屋—新大阪—尼崎—川 西池田 のぞみ 215 号 (新大阪行) JR 京都線 JR 宝塚線	運賃 指定席	3,740 3,070	③
		昼食			
	13:30～ 15:00	川西市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:22～ 15:36	川西池田—尼崎 JR 宝塚線		240	
	宿泊	ホテルヴィスキオ尼崎		9,400	⑤
11/8	11:07～ 12:23	尼崎—新大阪—岡山 JR 神戸線・のぞみ 19 号 (博 多行)	運賃 指定席	3,300 3,270	③
		昼食			
	13:00— 13:04	岡山—市役所前 岡電バス	運賃	100	
	13:30— 15:00	岡山市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:43— 17:22	岡山—名古屋 のぞみ 176 号 (東京行)	運賃 指定席	6,380 5,120	③
	17:41～ 18:16	名鉄名古屋—青山 (名鉄)	運賃	680	②
			合計	36,844	

※1 手土産代 1,728 円 は同行者 4 人で按分する

令和元年11月15日

# 領収書等貼付用紙

議員名 久世孝宏

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

## 領収書

利用日時 2019年11月-7日 09:33  
取引内容 乗車券等発売  
利用金額 金680円

この控えは大切に保存してください  
名古屋鉄道

青山(01)

②

## 領収書

カード番号 TP301-E120-7230-3590  
利用日時 2019年11月-8日 17:29  
取引内容 乗車券等カード引換  
利用金額 金680円  
(内カード分 680円)

この控えは大切に保存してください  
名古屋鉄道

名鉄名古屋(63)

③

## 領収証

HC-00029091  
発行日 2019/11/05

久世 孝宏 様

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

金額 **¥25,120.-**

上記金額を正に領収いたしました  
但し、11/7~8 川西市・岡山市 視察JR代金として

- 現金
- 小切手
- 振込
- クレジット
- その他( )
- ( )

名鉄観光サービス株式会社  
(本社所在地)  
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号  
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
加藤	寺澤

④

土産代  
同行者4人で  
按分  
432円×2=864  
を計上 円

2019年11月06日  
一連No. 004478  
領収No. 000002

## 領収書

久世 様

**¥3,456-**

外税対象※ 8.0% ¥3,200-  
外税※ ¥256-

(但し お品代 として、正に領収致しました)  
印刷面を内側に折って保管願います

生せんべい

株式会社 総本家 田中屋

印

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL: 0569-21-1594

令和 元年 11月 15日

### 領収書等貼付用紙

議員名 久世 孝宏

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中

2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

### お 勘 定 書

お名前 久世 孝宏 様



お部屋番号 413      ご人数 1  
ご到着 2019/11/07      ご出発 2019/11/08

### ホテルヴィスキオ尼崎

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目4番1号  
1-4-1 Shioe, Amagasaki-shi, Hyogo, 661-0976 JAPAN  
TEL.06-6491-0002 FAX.06-6491-8575

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
11/07	室料	413	9,400		

（令和元年11月15日）  
 久世 孝宏  
タイトル  
 （新たな官民連携の仕組み  
 ～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～）  
 領収書別紙（2枚中2枚目）  
 領収書 No. ⑤

電車・バス等の公共交通機関において、領収書等の徴取ができない支出の明細書

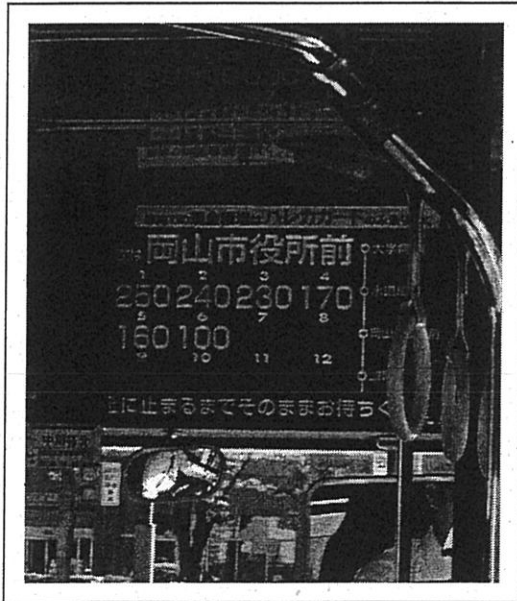
タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

支出年月日	金額	経路
令和元年11月8日	100	岡山駅ー岡山市役所 (岡電バス)

※特急料金については、この用紙には記載できない。領収書等、支払を証する書類を必ず添付すること。

(バス車内写真)



上記のとおり相違ないことを証明します。

令和元年 11月15日

議員名 久世 孝宏



# 政務活動費成果届出書

届出者 澤田勝

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研 修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

英国で始まった、ソーシャル・インパクト・ボンド (略してSIB=民間資金を活用した官民連携による社会課題解決の仕組み) が、日本国内でも、2015年ごろからの実証実験を経て、広まりつつある。貧困や失業、健康問題といった社会課題の解決のために、民間資金を活用する新たな取組みとして、その方法や長所・短所を学ぶ。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

川西市の「ヘルスケアプロジェクト」岡山市の「健幸ポイントプロジェクト」それぞれソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) を活用した事業は参考になり、目標達成できた。いづれも、事業開始1年目または、2年目であり具体的な成果は今後となりますが、SIB の制度仕組みと課題など把握できた。

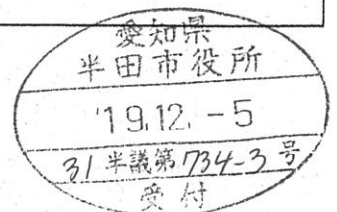
○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

・岡山市、川西市などの SIB を活用している健康推進事業などを、どのように効果が得られるか調査すること。また、地方創生推進交付金を活用し、SIB を活用した新しい事業やこれまでの取り組み事業の取り組みにチャレンジすること。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

(Empty box for additional remarks)

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
11/7	9:40～ 10:14	青山一名鉄名古屋 (名鉄)	運賃	680	①
	10:56～ 12:22	名古屋—新大阪—尼崎—川 西池田 のぞみ 215 号 (新大阪行) JR 京都線 JR 宝塚線	運賃 指定席	3,740 3,070	③
		昼食			
	13:30～ 15:00	川西市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:22～ 15:36	川西池田—尼崎 JR 宝塚線		240	③
	宿泊	ホテルヴィスキオ尼崎		9,400	⑤
11/8	11:07～ 12:23	尼崎—新大阪—岡山 JR 神戸線・のぞみ 19 号 (博 多行)	運賃 指定席	3,300 3,270	③
		昼食			
	13:00— 13:04	岡山—市役所前 岡電バス	運賃	100	
	13:30— 15:00	岡山市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:43— 17:22	岡山—名古屋 のぞみ 176 号 (東京行)	運賃 指定席	6,380 5,120	③
	17:41～ 18:16	名鉄名古屋—青山 (名鉄)	運賃	680	②
			合計	36,844	

※1 手土産代 1,728 円 は同行者 4 人で按分する。

領収書等貼付用紙

議員名 澤田 勝

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 1枚目

※報告書における領収書No.が分かるように貼り付けること。

<p>① <b>領 収 書</b> 72010 様</p> <p>金額: <u>680円</u></p> <p>ただし、ICカードで引換え  <b>青山駅受領</b>        上記の金額確かに領収いたしました。        種別: その他</p> <p>2019年11月-7日 10:31</p> <p>名古屋鉄道株式会社        名鉄名古屋発行-印        12001</p>	<p>② <b>領 収 書</b> 73862 様</p> <p>金額: <u>680円</u></p> <p>ただし、ICカードで引換え</p> <p>上記の金額確かに領収いたしました。        種別: 現金</p> <p>2019年11月-8日 18:19</p> <p>名古屋鉄道株式会社        青山発行 印        01001</p>
---	---

③ **領 収 証** HC-00029092 発行日 2019/11/05

澤田 勝 様

金額 ¥25,120.-

上記金額を正に領収いたしました  
 但し、11/7~8 川西市・岡山市 視察JR代金として

名鉄観光サービス株式会社  
 (本社所在地)  
 名古屋市市中村区名駅南二丁目14番19号  
 (住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

現金  
小切手  
振込  
クレジット  
その他( )  
 ( )

責任者印	領収者印
加藤	寺澤

④ 2019年11月06日

土産代 一連No. 004478  
 同行者4人で 領収No. 000002  
 接分。

**領 収 書** 又世 様

金額 ¥3,456- 外税対象※ 8.0% ¥3,200-  
 外税※ ¥256-

(但し お品代として、正に領収致しました)  
 印刷面を内側に折って保管願います

生せんべい 株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は又世議員へ  
 貼付用紙に添付



令和1年11月15日

# 領収書等貼付用紙

議員名

澤田勝

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中

2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

⑤

## お 勘 定 書

お名前 澤田 勝

様



お部屋番号 415

ご人数 1

ご到着 2019/11/07

ご出発 2019/11/08

## ホテルヴィスキオ尼崎

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目4番1号  
1-4-1 Shioe, Amagasaki-shi, Hyogo, 661-0976 JAPAN  
TEL.06-6491-0002 FAX.06-6491-8575

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考	
11/07	室料	415	9,400			1

印紙税申告納  
付につき尼崎  
税務署承認済

ご署名

発行番号

110716124295 C 1 1 16 A AL KI \*  
19/11/07 15:53 512



100 100  
520 540 530

車内での現金積増はハレカカードのみ承り

次は **岡山市役所前**

1	2	3	4
250	240	230	170
5	6	7	8
160	100		
9	10	11	12

○大学病院  
○水道局  
○岡山 前  
○山陽

全に止まるまでそのままお待ち

# 政務活動費成果届出書

届出者 鈴木 幸彦

○使途項目 (○をつける)  調査研究・ 研修・ 広報・ 資料作成・ 資料購入

○タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

英国で始まった、ソーシャル・インパクト・ボンド (略してSIB=民間資金を活用した官民連携による社会課題解決の仕組み) が、日本国内でも、2015年ごろからの実証実験を経て、広まりつつある。貧困や失業、健康問題といった社会課題の解決のために、民間資金を活用する新たな取組みとして、その方法や長所・短所を学ぶ。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

### ●兵庫県川西市の取組み

高齢化率この10年間で一気に跳ね上がり、30%超となり医療費抑制策として健康寿命の延伸に取り組む。平成27年から検診、ウォーキング、スポーツ教室に参加すると「健幸ポイント」がもらえ、楽しみながら健康寿命が伸ばせる仕組みをスタート。

市は、平成30年から4年間『スマートウェルネスシティの健幸まちづくり』と位置付け市民の健康に対する意識を高めている。

そんな中、筑波大学久野教授が推進するSIBの情報を得て、新潟県見附市、千葉県白子町と飛び地ながら連携をし、モデル事業として健幸をSIBの仕組みにあてはめることにチャレンジした。

目的は、住民の健康度を上げること、またそれによって医療費や介護給付費の抑制が期待できる。(上記3市合計ではあるが医療費について年間1.8億円削減に成功)

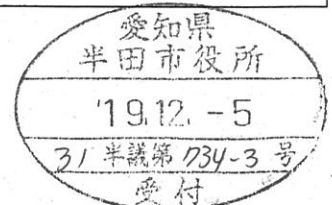
### ●岡山県岡山市の取組み

平均寿命が年々伸びていく昨今、健康寿命が追いつかず対策を検討していた。そこで川西市と類似しているが「おかやまケンコー大作戦」と称し、35歳以上の市民および在勤者を対象に参加者を15,000人募集する(現状8,000人余の登録)。

川西市に加え飲食店での健康的な食事摂取、ボランティアへの参加、人間ドックもポイント付与対象になることも特長。参加者はQRコード付きポイントカードを所持し、各施設で加点。またスーパー等で販売するヘルシー弁当には、ポーンとシールが貼られており、指定の台紙に貼って、貯まったものを事務局へ郵送するとポイントが加点される仕組み。

★両市ともSIBの仕組みを採用するにあたり、まずは市民が取組みやすく医療費抑制など

確認欄	議長	管理委員長



市としてもメリットが感じられる、このような理由で『健康』と結びつけた。

支援（投資）する企業はまだ少数ではあるが、事業自体に社会性がある、また成果により利益も期待できると認識されれば、投資する企業は将来的に急増するのではないか。

SIB は、日本ではまだ馴染みがなく新しい取組みではあるが“やってみないとわからない”という精神で両市ともチャレンジしている。

SIB は、事業を進める中で成果を出し、最終的に出資した企業に成果報酬を還元する仕組みではあるが、市としては成果以上に“市民の健康と元気、まちづくりへの参画”という副産物が何よりの成果だ、と担当者の声は印象に残った。

★SIB の要となる中間支援組織（市から委託を受け事業資金の調整、支援企業、サービス提供者を采配など）が最も重要な役となるが、市や金融機関、サービス提供店舗などと事業運営会議を月一回開催し作戦会議を行い、どうしたら成果につながり両者にメリットが得られるか検討を重ねる。但し、中間支援組織をどの会社（組織）がやるか、最重要ポイントである。この仕組みが確立し推進すれば、市民は健康になり、企業の出資支援により市はまとまった資金を投入せず事業を行い、その結果医療費や給付費が抑制され、出資企業は社会貢献という冠がつくことに加え、投資額が最大1.5倍になるなど、すべての立場でメリットが発生するイメージがつく。

○提 言 （半田市に対し、何をどう活用するか。）

- ・担当課は、まず SIB の仕組みを十分に理解した上で、庁舎内でメリットデメリットを調査し、必要であれば筑波大学の情報も入手した上で採用するか検討に入ること。
- ・国や県の交付金事業に対して、常にアンテナを高く、半田市にとって有効な事業はないか情報収集を強化し、有効となれば積極的に新しいことにチャレンジしてみること。
- ・今回は両市とも健康分野での取組みで展開していたが、半田市では SIB の仕組みが何にマッチするのか検討すること。
- ・SIB の要である中間支援組織（市からの委託先）になり得る企業や NPO 団体にも情報を発信し、参加打診も含め意見収集すること。
- ・中間支援組織に該当する団体を検討するにあたり、調査した両市の委託団体を含め、近隣に捉われずノウハウを持った団体も候補に入れること。
- ・SIB は、一定の規模でないとスケールメリットが働かない、とのことなので、単独で取り組むことに拘らず、他市町と手を組むなど広い視野で考えること。

○その他 （その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。）

確 認 欄	議長	管理委員長

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
11/7	9:40~ 10:14	青山一名鉄名古屋 (名鉄)	運賃	330	①
	10:56~ 12:22	名古屋—新大阪—尼崎—川 西池田 のぞみ 215 号 (新大阪行) JR 京都線 JR 宝塚線	運賃 指定席	3,740 3,070	③
		昼食			
	13:30~ 15:00	川西市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:22~ 15:36	川西池田—尼崎 JR 宝塚線		240	③
	宿泊	ホテルヴィスキオ尼崎		9,400	⑤
11/8	11:07~ 12:23	尼崎—新大阪—岡山 JR 神戸線・のぞみ 19 号 (博多行)	運賃 指定席	3,300 3,270	③
		昼食			
	13:00— 13:04	岡山—市役所前 岡電バス	運賃	100	
	13:30— 15:00	岡山市役所視察	手土産 1,728 円	※1 432	④
	15:43— 17:22	岡山—名古屋 のぞみ 176 号 (東京行)	運賃 指定席	6,380 5,120	③
	17:41~ 18:16	名鉄名古屋—青山 (名鉄)	運賃	330	②
			合計	36,144	

※1 手土産代 1,728 円 は同行者 4 人で按分する。

領収書等貼付用紙

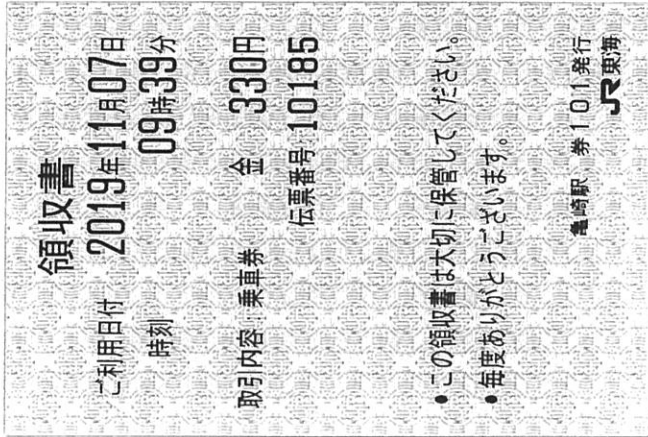
議員名 鈴木幸彦

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 1枚目

① ※報告書における領収書No.が分かるように貼り付けること。



③

領収証

HC-00029093 発行日 2019/11/05

鈴木 幸彦 様

印紙税申告納付つき名古屋中村税務署承認済

金額 ¥25,120.-

上記金額を正に領収いたしました  
但し、11/7~8 川西市・岡山市 視察JR代金として

- 現金 (checked)
小切手
振込
クレジット
その他

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

責任者印 領収者印
加藤 寺澤

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

④

土産代
同行者4人で
按分。
432円x2=864円
を計上
原本は久世の
貼付用紙に添付

2019年11月06日
一連No. 004478
領収No. 000002

領収書

久世 様

¥3,456-

外税対象※ 8.0% ¥3,200-
外税※ ¥256-

(但し お品代 として、正に領収致しました)
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい

株式会社 総本家

田中屋



愛知県半田市清水北町一番地
TEL:0569-21-1594

令和  
平成元年11月13日

領収書等貼付用紙

議員名 鈴木幸彦

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 2枚目

⑤ ※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

お勘定書

お名前 鈴木 幸彦 様



お部屋番号 416 ご人数 1

ご到着 2019/11/07 ご出発 2019/11/08

ホテルヴィスキオ尼崎

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目4番1号  
1-4-1 Shioe, Amagasaki-shi, Hyogo, 661-0976 JAPAN  
TEL.06-6491-0002 FAX.06-6491-8575

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
11/07	室料	416	9,400		



⑥ 別紙カード明細(履歴)参照







カード：



## ■ 履歴1 (累積No:76)

利用金額：¥330 (利用後残高：¥2,029)

日付：2019/11/08

機器：窓口端末(みどりの窓口)

内容：精算

[場所]

路線：JR東海-武豊線

駅：亀崎

## ■ 履歴2 (累積No:75)

利用金額：¥100 (利用後残高：¥2,359)

日付：2019/11/08

機器：バス等車載端末

内容：バス運賃支払

バス会社：岡電バス/中鉄バス

停留所：市役所前

## ■ 履歴3 (累積No:74)

利用金額：¥330 (利用後残高：¥2,459)

日付：2019/10/31

機器：窓口端末(みどりの窓口)

内容：精算

[場所]

路線：JR東海-武豊線

駅：亀崎

## ■ 履歴4 (累積No:72 - 73)

利用金額：¥590 (利用後残高：¥2,789)

日付：2019/10/10

# 政務活動費成果届出書

届出者 小出 義一

- 使途項目 (○をつける) 調査研究、研修・広報・資料作成・資料購入
- タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

- 目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

英国で始まった、ソーシャル・インパクト・ボンド(略してSIB=民間資金を活用した官民連携による社会課題解決の仕組み)が、日本国内でも、2015年ごろからの実証実験を経て、広まりつつある。貧困や失業、健康問題といった社会課題の解決のために、民間資金を活用する新たな取組みとして、その方法や長所・短所を学ぶ。

- 結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

### 【目標は達成できた】

兵庫県川西市・岡山県岡山市を視察し、現況を把握することでSIBについて学ぶことができた。今後に生かせる見識を得たと考えてます。

- 川西市に学んだこと

都市部にありながら高齢化率は30%を超える状況にありました。その高齢者等の健康管理のために、SIBを活用した取組を行っていました。この取組は、新潟県見附市、千葉県白子町との広域連携として行われていました。制度導入から一年半経過していましたが、資金提供に対し成果報酬が支払われるまでには至っておらず、現段階ではモデル事業として試行錯誤の状況というところでした。

- 岡山市に学んだこと

生活習慣病罹患率・予備群が多く、SIB手法で民間資金を活用し健康ポイント事業を行っていました。事業は平成26年から行われており、当初はスポーツ庁の補助金を活用していたが、現在は地方創生推進交付金ということでした。事業の形態も少しずつ変化して、現在は第3世代(H31~R3)とのことでした。3.7億円の総事業費うち3000万円を民間調達しており、SIBを活用した出資は財源の一部としていた。

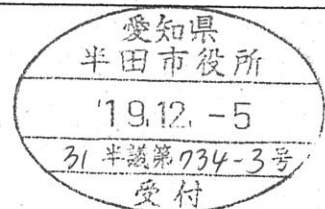
また、自立支援の分野においても、SIBを活用した事業実施の準備を進めているとのことでした。資金調達の一環として、柔軟に活用しているとの印象を受けました。

- 提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

SIBを活用した資金調達による事業実施は、今後盛んになる可能性があります。ことを念頭に十分な準備をして下さい。

- その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日に ち	時 間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
11/7	9:45~10:28	乙川—大府—名古屋 (JR)	運賃 (南大高まで)	330	①
	10:56~12:22	名古屋—新大阪—尼崎— 川西池田 のぞみ 215 号 (新大阪 行) JR 京都線 JR 宝塚 線	運賃 指定席	3,740 3,070	③
		昼食			
	13:30~15:00	川西市役所視察	手土産 1,728 円/4 名	※1 432	④
	15:34~15:44	川西池田—尼崎 JR 宝塚線		240	③
	宿泊	ホテルヴィスキオ尼崎		9,400	⑤
11/8	11:16~12:23	尼崎—新大阪—岡山 JR 神戸線・のぞみ 19 号 (博多行)	運賃 指定席	3,300 3,270	③
		昼食			
	12:58—13:02	岡山—市役所前 岡電バス	運賃	100	⑥
	13:30—15:00	岡山市役所視察	手土産 1,728 円/4 名	※1 432	④
	15:43—17:22	岡山—名古屋 のぞみ 176 号 (東京行)	運賃 指定席	6,380 5,120	③
	17:43~18:23	名古屋—乙川 (JR)	運賃	330	②
			合 計	36,144	

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領収書  
ご利用日付 2019年11月07日  
時刻 09時24分  
取引内容: 乗車券 金 330円  
伝票番号: 29330

この領収書は大切に保管してください。  
• 毎度ありがとうございます。

乙川駅 券101発行  
JR東海

②

領収書 No 81 36  
窓口 No  
駅 No 530116  
領収書  
金額 ¥330円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として  
上記金額に領収致しました  
2019年11月8日  
東海旅客鉄道株式会社  
ご利用いただきましたありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

名古屋駅  
現金出納社員

③

領収証

HC-00029094  
発行日 2019/11/05

小出 義一 様

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

金額 ¥25,120.-

上記金額を正に領収いたしました  
但し、11/7~8 川西市・岡山市 視察JR代金として

- 現金
 小切手
 振込
 クレジット
 その他

名鉄観光サービス株式会社  
(本社所在地)  
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号  
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印 領収者印  
加藤 寺澤

④

土産代  
同行者4人で  
接分。  
432円x2=864円  
を計上  
原本は又世の  
貼付用紙に添付

2019年11月06日  
一連No. 004478  
領収No. 000002

領収書  
又世 様

¥3,456- 外税対象※ 8.0% ¥3,200-  
外税※ ¥256-

(但し お品代として、正に領収致しました)  
印刷面を内側に折って保管願います

生せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

5

お勘定書

お名前 小出 義一 様



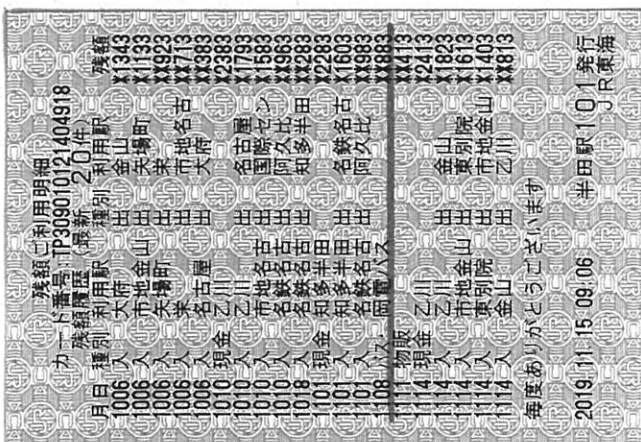
お部屋番号 414 ご人数 1
ご到着 2019/11/07 ご出発 2019/11/08

ホテルヴィスキオ尼崎

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目4番1号
1-4-1 Shioe,Amagasaki-shi,Hyogo.661-0976 JAPAN
TEL.06-6491-0002 FAX.06-6491-8575

Table with 6 columns: 日付, ご明細, 部屋番号, 料金, お支払等, 備考. Row 1: 11/07 室料 414 9,400

6



電車・バス等の公共交通機関において、領収書等の徴取ができない支出の明細書

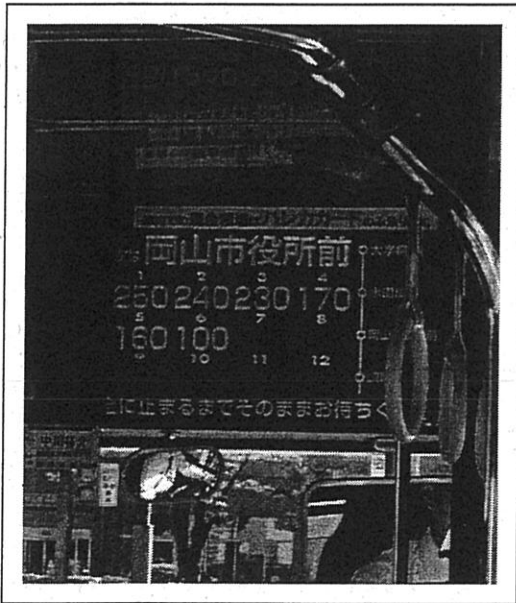
タイトル

新たな官民連携の仕組み～ソーシャル・インパクト・ボンドを学ぶ～

支出年月日	金額	経路
令和元年11月8日	100	岡山駅ー岡山市役所 (岡電バス)

※特急料金については、この用紙には記載できない。領収書等、支払を証する書類を必ず添付すること。

(バス車内写真)



上記のとおり相違ないことを証明します。

令和元年 11月 26日

議員名

小出義一 (印)